



海外旅行と語学留学

Sさん 小学校・教諭・6年生担任・経験年数17年

これまでにアジアやヨーロッパを中心に10カ国を訪れ、各地の世界遺産や歴史的な街並みに触れてきました。国ごとに異なる文化や価値観に出会うたびに、自分の視野が広がっていくのを感じます。中でも地中海に浮かぶマルタでは、語学留学を経験しました。現地の語学学校で学びながら多国籍の友人と交流し、英語だけで生活する日々は大きな挑戦でしたが、自信と行動力を育ててくれた大切な経験です。

その取り組みはどのくらいの頻度で実施していますか。また、どのくらいの期間継続していますか。

1年に1回、夏休みに10日間ほどいきます。

その取り組みをはじめたきっかけを教えてください。

海外に興味をもつようになったきっかけは、兄が韓国で仕事をしたことでした。慣れない言葉や文化の中で苦労しながらも、現地の人々と関わり、新しい価値観に触れていく姿を間近で見て、異文化の中で生きる大変さと同時に、その楽しさややりがいを知りました。自分も同じように世界を見てみたいと思い、海

外旅行や語学留学に挑戦するようになりました。

その取り組みにまつわるエピソードをできるだけ詳しく教えてください。

マルタへ留学した当初は、英語がほとんど分からず、買い物やバスに乗るだけでも一苦労でした。相手の言っていることが聞き取れず、不安でいっぱいになったことを覚えています。さらに到着直後にスマホが使えなくなり、地図も見られず道に迷ってしまいました。たどたどしい英語で人に尋ねながら歩き回り、ようやくスマホショップを見つけたときの安堵感は今でも忘れられません。

あなたにとって、その取り組みはどんな時間ですか？ また、その時間があなたの人生に変化やプラスになったことがあったら教えてください。

海外での経験は、私にとって自分を試す「挑戦の時間」です。言葉も文化も異なる環境に身を置くことで、不安や戸惑いと向き合いながら、少しずつできることを増やしてきました。うまく話せなかった自分が伝えようと努力する自分へと変わっていく。その過程は、いつもと違う自分に会える大切な時間です。挑戦の先にある成長を実感できるからこそ、私はこれからも新しい世界へ踏み出していきたいと思っています。

仕事との両立で心掛けていることはありますか？ 特に仕事以外の時間をどのように作っていますか。また、その時間を作るコツや工夫していることを教えてください。

仕事と挑戦を両立するために心がけている

のは、時間を大切に使うことです。日々の業務に全力で向き合いながらも、目の前のことに追われ過ぎず、自分の成長につながる学びの時間を確保するよう意識しています。無理をし過ぎず、計画的に取り組むことを大切にしています。

今後、仕事以外で挑戦したいこと、勉強してみたいこと、やってみたいこと、目標などがありましたら教えてください。

今後挑戦したいことは、フィリピンへの語学留学です。昨年は1週間の短期留学でしたが、今年は2週間に期間を延ばし、より実践的に英語を使う時間を増やしたいと考えています。現地での生活や多国籍の仲間との交流を通して、自分の弱さとも向き合いながら、さらに一步成長したいです。挑戦する自分をこれからも大切にしていきたいと思っています。

これから教職員になる方に向けてメッセージをお願いします。

教職は忙しく責任も大きい仕事ですが、自分のやりたいことをあきらめることなく大事にしてほしいと思います。挑戦し続ける時間や、自分を広げる経験は、必ず子どもたちへの理解や指導に活きます。まずは自分の人生を楽しむこと。その姿こそが、子どもたちにとって何よりのメッセージになるのだと思います。

仲間の先生方に向けてもメッセージをお願いします。

日々の仕事に追われる中で、私自身も迷いながら過ごしています。それでも、小さな挑戦を重ねる時間が、自分の心を少し前向きにしてくれました。大きなことではなくてもいいと思います。それぞれのペースで、自分が大切にしたい時間を持ちながら歩いていけたら素敵ですね。一緒に頑張っていきましょう。